

分煙対策用スーパーユニットのご提案

空気質改善ご提案資料

吸う人も、吸わない人も ーオフィスが変わる、環境が変わるー

コアテック お客様使用シーン別 空気清浄機のご提案

提案先: 一般事務所・工場・モール・作業場・ショールーム・喫煙室



提案先: ホテルビバー・店舗・飲食店・病院・介護施設・ホール・遊技場・会議室・理美容室



SU-45EW/DW



SU-15EW/DW

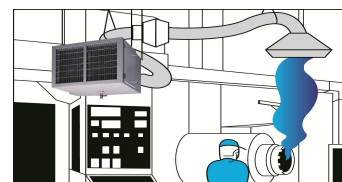
SU-30EW/DW

提案先: 食品・食材・食肉工場・クリーンルーム

提案先: 院内感染防止 医療機関・待合各処置室 感染対策や嫌なニオイの除去、老健施設、幼稚園・保育園・理美容・動物病院・ペットショップ・ホテル・旅館・会議室・応接室。



提案先: 金属加工・ゴム整形加工・合成樹脂成型加工・電子機器部品プリント機番・塗装・印刷・製版・木工工場



【特徴】

- ① 二層フィルター+プラズマ脱臭により脱臭性能を向上
- ② 停止時脱臭機能により汚れたユニットの臭いの発生を低減
- ③ 同等機トップクラスの低消費電力(強運転時100W未満)
- ④ リサイクル設計により環境に配慮

【主な仕様】

品名	イ7-メイト ジェアロン EJ-1511 カウンター型	イ7-メイト ジェアロン EJ-1551 テーブル型
電源 (V)	AC100V	
周波数 (Hz)	50/60共用	
処理風量 (m ³ /分)	50Hz 60Hz	強: 15 弱: 10 強: 15 弱: 9
風量切替	強弱二段切替 (手動)	
消費電力 (W)	50Hz 60Hz	強: 90 弱: 74 強: 99 弱: 73
騒音値	強: 4.7 弱: 3.8 強: 4.7 弱: 3.7	
集塵効率 (0.3μm計数法)	95%以上	
集塵方式	プラズマ電気集塵式	
脱臭方式	運転時 停止時	活性炭フィルター+プラズマ脱臭方式 プラズマ脱臭方式
外形寸法: 本体 W×D×H	700 (900) × 340 (620) × 1,008 () は足を含めた寸法	700 (900) × 340 (620) × 708 () は足を含めた寸法
外形寸法:	標準天板装着時 灰皿天板装着時	1,200 × 600 × 1,008 1,200 × 600 × 1,008
質量 (kg)	5.4	4.2

SU-1511 カウンター



SU-1551 テーブル



■基準値

- “喫煙場所と非喫煙場所の境界線で粉塵量があがらないこと”
- “喫煙場所内の平均浮遊粉塵濃度を0.15mg/m³以下に保つこと”
- “喫煙場所内の一酸化炭素濃度10ppm以下に保つこと”
- “喫煙場所外側から内側への気流を0.2m/s以上確保すること”

■対策コンセプト



間仕切り

・極力喫煙室外に漏らさない工夫が必要です。

- ①完全密閉 ②簡易間仕切 ③ビニール間仕切、垂れ壁、エアーカーテン



パーテーション



たれ壁



エアーカーテン

空気清浄機

・タバコ煙の粒子状物質を除去、
タバコ煙が原因のニオイを軽減します



カウンター・テーブル



据え置きタイプ



換気扇

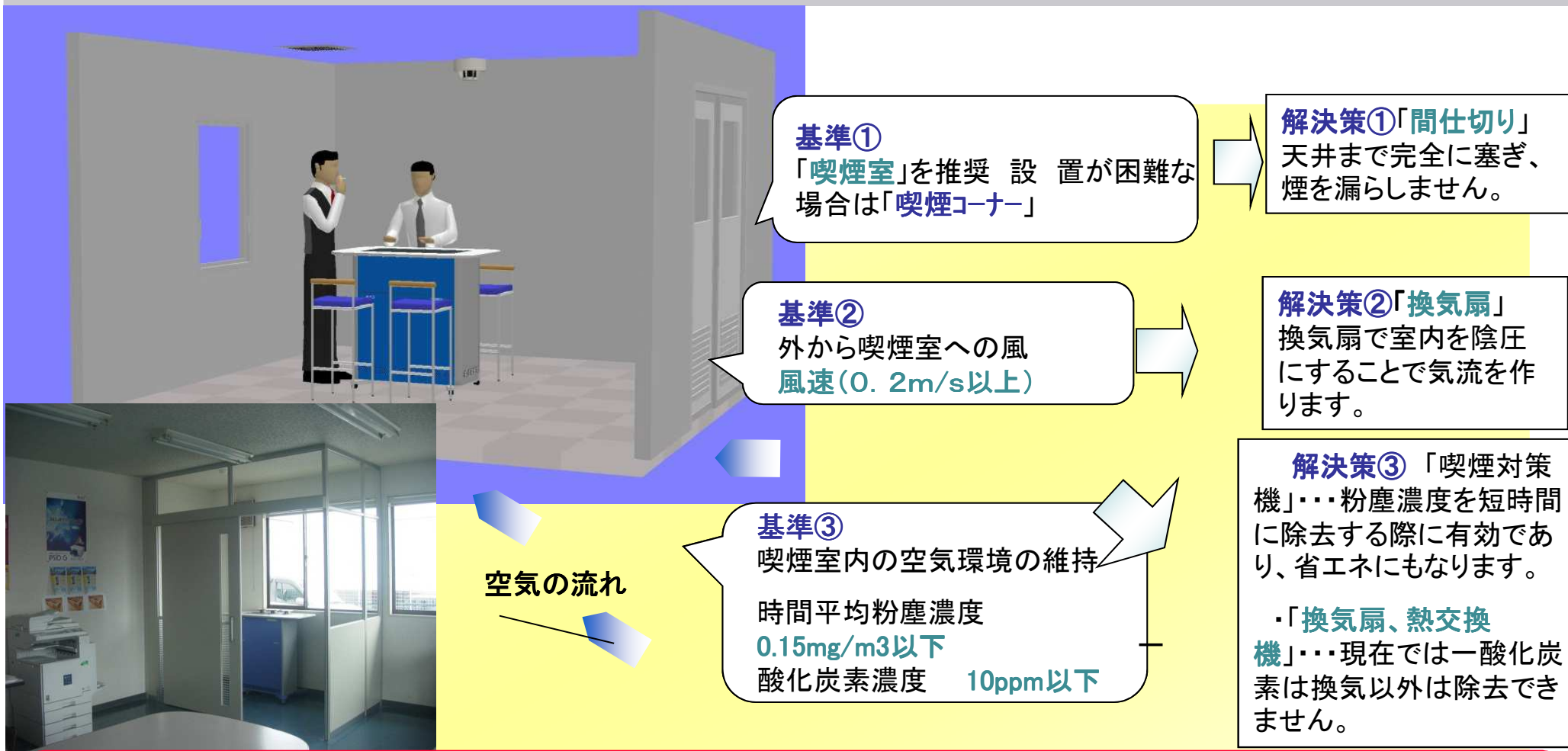
・主に一酸化炭素を除去します。
(ガス状物質の屋外排気)



壁付け



天井埋め込み



【密閉された喫煙室のポイント】

- ①天井まで完全にパーティションにより遮断します。
- ②喫煙室内に即効性の高いダイレクト吸引式の喫煙カウンター型空気清浄機を設置して出た煙はすぐに捕捉するようにします。
- ③換気扇等を設置+ドアにガラリ(自然吸気)も設置して喫煙室外から喫煙室内に向かった気流を確保する(負圧)
- ④(注)消防法が関係してきます

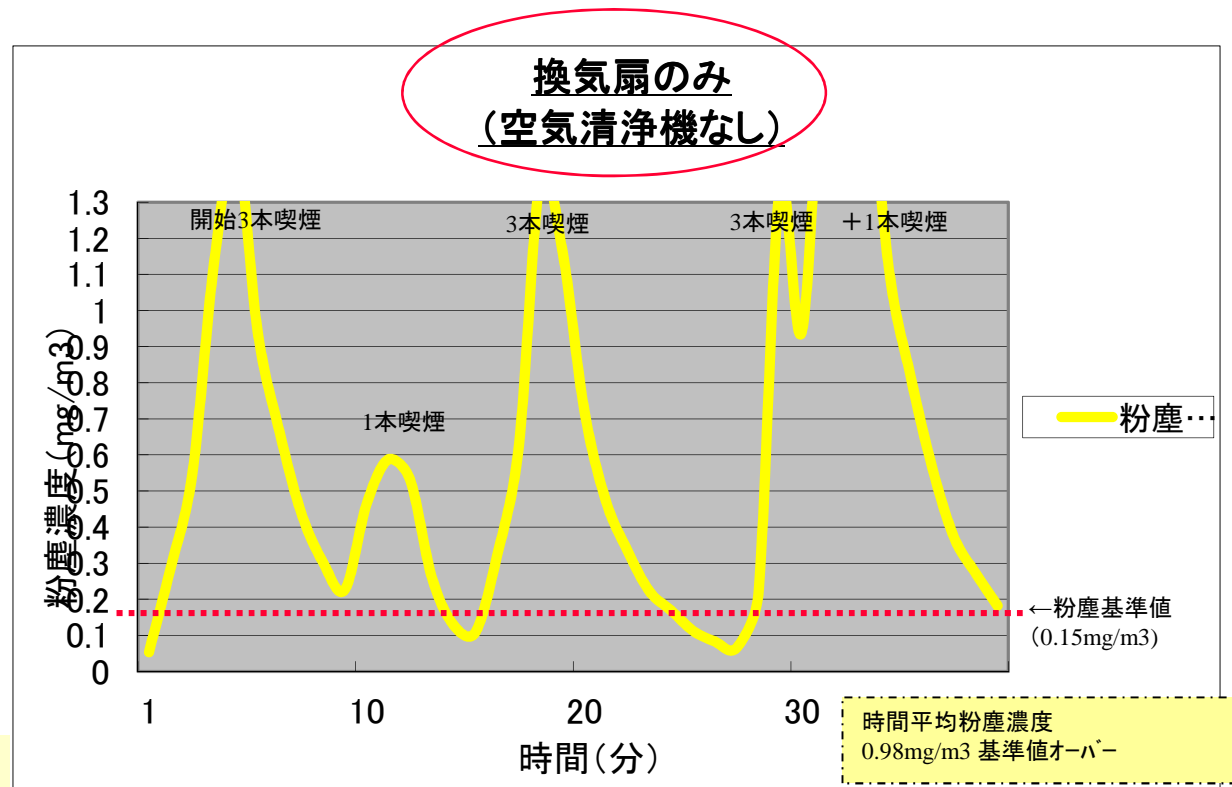
換気扇だけ稼働させた場合

計測データ:換気扇だけ稼働させた場合



喫煙室仕様: 実際計測実施した喫煙室です。
喫煙室: W2400×D2100×H2500mm (面積5㎡)
機器: 喫煙カウンターEJ-1511(風量15m³/分)1台OFF
換気扇280m³/時間タイプ。(=4.6m³/分)ON



設置写真はサンプルです。
計測機器は、デジタル粉塵計、CO検知管、風速計です。



分煙効果判定基準値の粉塵基準値0.15mg/m³をオーバーしました。

一酸化炭素濃度は1ppm以下でした。(基準値10ppm以下)

気流も基準値0.15m/sで基準値0.2m/sなので若干基準値以下でした。

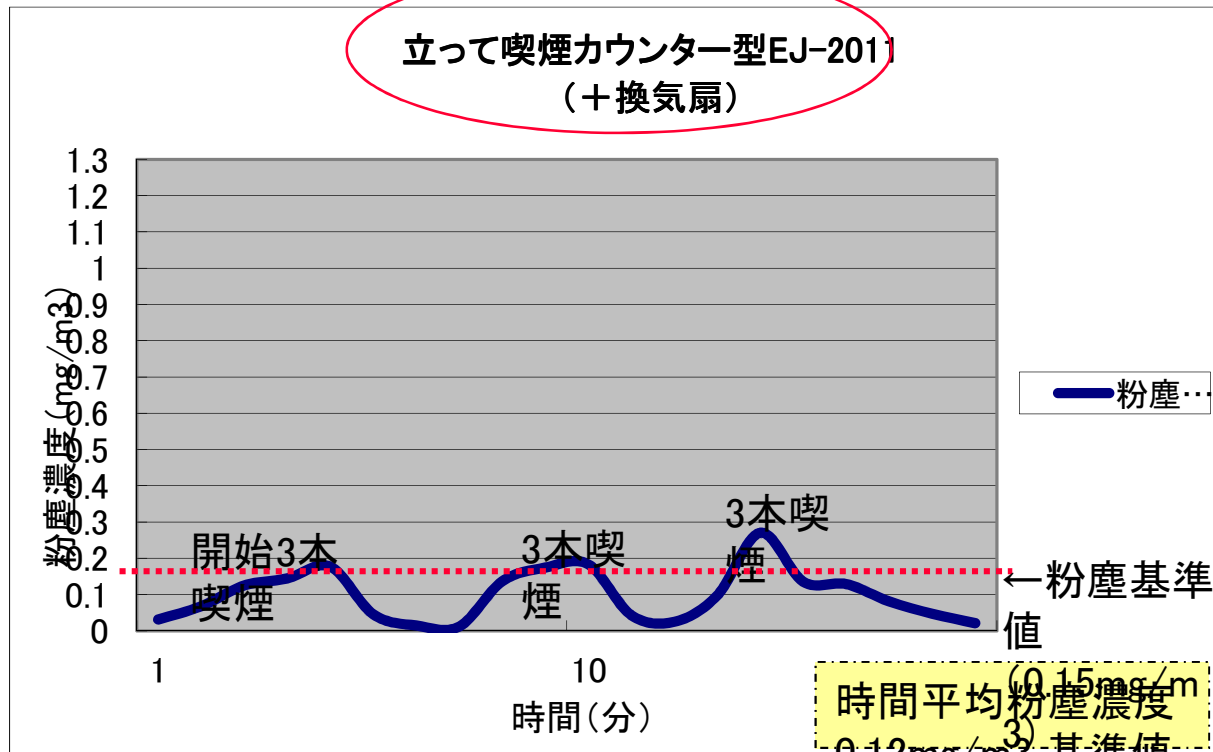
空気清浄機 ON  換気扇 ON 



喫煙室仕様: 実際計測実施した喫煙室です。
 喫煙室: W2400×D2100×H2500mm (面積5㎡)
 機器: 喫煙カウンターEJ-1511(風量15m³/分)1台ON
 換気扇280m³/時間タイプ。(=4.6m³/分)ON

設置写真はサンプルです。
 計測機器は、デジタル粉塵計、CO検知管、風速計です。

立って喫煙カウンター型EJ-2011 (+換気扇)



時間平均粉塵濃度
 0.12mg/m³ 基準値
 クリア

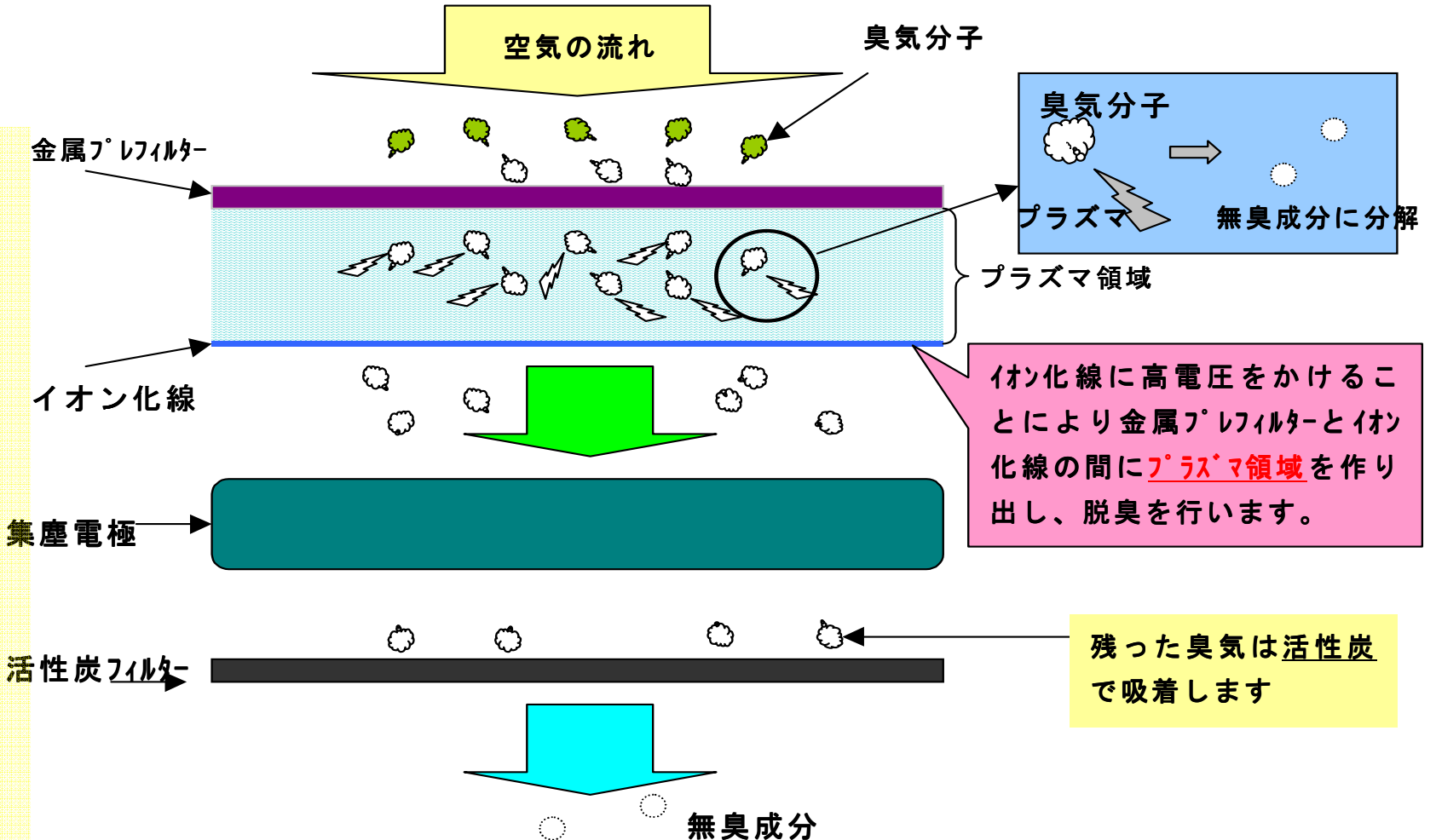
分煙効果判定基準値の粉塵基準値0.15mg/m³をクリアできました。
 一酸化炭素濃度は1ppm以下でした。(基準値は10ppm以下)
 気流も基準値0.2m/S以上確保でき基準値クリアしました。

0.01 μmまで捕集 二段荷電方式 電気集塵装置を 装備。

強い放電を加えることにより気体分子は電離（陽イオンと電子に電離）致します。
この電離した状態のことを「プラズマ」といいます。電離した分子は非常に不安定な状態のため他の分子や電子と反応を起こしやすい状態になることから、プラズマ領域に臭気が入り込むと臭気分子が電離した分子によって他の分子に変化（臭気が分解され無臭成分）致します。

集塵の仕組み

- イオン化部
イオン化線で高電圧を供給し、細かいホコリ等の微粒子にプラス帯電させます。
- 集塵部
プラスに帯電された微粒子がプラスの電圧を供給した電極板に反発して、マイナス部の電極板に吸着させます。



残った臭気は活性炭で吸着します

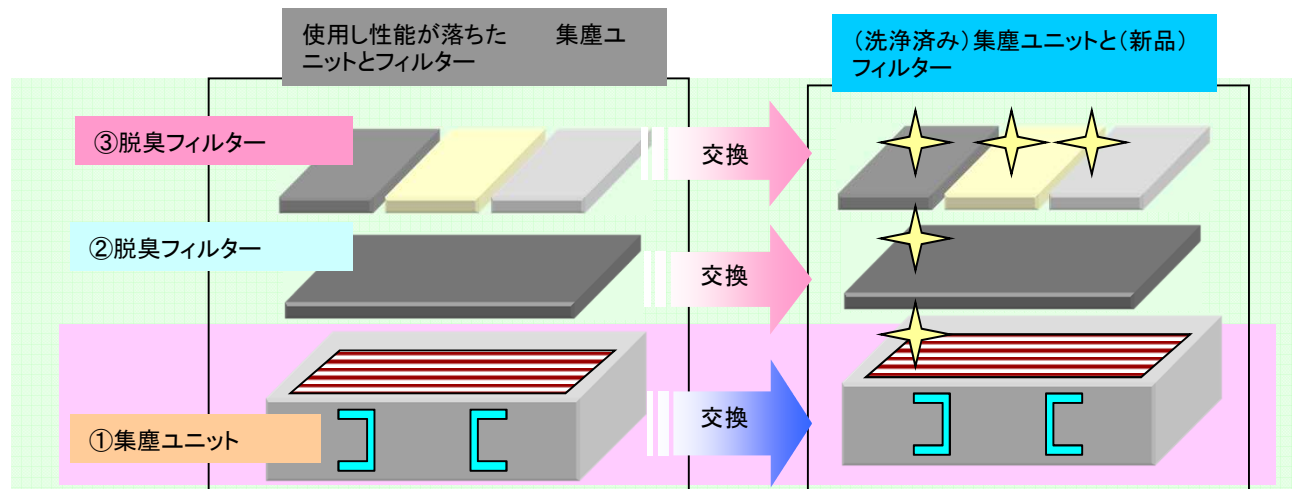
<保守サービスの内容>

1. 定期メンテナンス

- ①集塵ユニットの交換
- ②脱臭フィルターの交換
- ③機械の内部清掃とチェック

2.故障時の修理対応

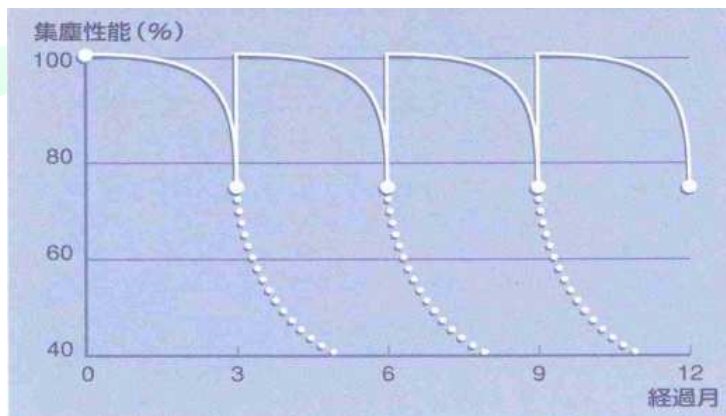
保守契約済の時は万一の故障でも
無償で修理対応いたします。



汚れた空気清浄機の集塵部
※集塵性能80%以下に低下!



集塵性能



洗浄した空気清浄機の集塵部
※集塵性能100%近くに回復



使用することで、集塵部にタバコのヤニや汚れが溜まり、集塵性能が低下していきます。集塵性能が低下すると吸い込んだタバコの煙を室内の撒き散らすものになってしまいます。